

江古田小校長室便り 「温故創新」

H29 (2017)・1008 NO36

校長 伊波喜一

百年の 長き命を 追い求め 共に歩まん 友と語らい

今年、日本では65歳以上の高齢者が、人口の27%を占めました。さらに90歳以上が206万人を超えました。この高齢化社会を生き抜くには、貯蓄などの有形資産は言うに及びません。また、仕事のノウハウを持ちそれが生かされること、健康で且相談できる友達がいること、変化に対応し乗り越えていく力なども必要です。とりわけ、悩みを共有出来る友達がいることは、人生の羅針盤を得たようなものです。筆者のお世話になった方が先月亡くなりました。現職の役職を幾つも務め、交友関係がとてつもなく広い方でした。ですから、ご家族に負担をかけまいと、亡くなる一ト月前から自身の葬儀の段取りを漏れなく行っていたようです。その甲斐あって、当日は滞りなく葬儀が進行しました。その方はお見舞いに来られたどの方にも、「ありがとう」と感謝を伝えていたそうです。「幸いは心より出でる」とあるように、感謝の心が多くの人を周りに引き寄せたのです。まるでいたすらっ子が見せるような、あの日あの時の茶目っ気のあるその方の笑顔が、懐かしくてたまりません。